

令和7年2月1日 石岡市告示第113号 財政事情書

石岡市 財政のあらまし

市では、税金や国からの補助金などがどのくらい入り、どのように使われているかという、市の家計簿ともいえるべき財政事情書を年2回（2月・8月）公表しています。今回は、令和6年12月31日現在の財政状況をお知らせします。

令和6年度一般会計予算 収入と支出の状況

令和6年度一般会計の当初予算額は338億1000万円でしたが、前年度からの繰越額26億6829万円、補正予算額16億3353万円を加えて、12月末の予算現額は381億182万円です。12月末までの収入済額は238億9972万円（予算に対する収入割合は62.7%）、支出済額は205億3927万円（予算に対する支出割合は53.9%）です。

令和6年度特別会計予算 収入と支出の状況

特別会計は、使用料や保険料など特定の収入で、特定の事業を行う場合に設ける会計です。現在、市には9つの特別会計があります。

特別会計全体の当初予算額（企業会計を除いた額）は169億5274万円でしたが、補正予算額2億3077万円を加えて、12月末の予算現額は、171億8351万円です。12月末までの収入済額は97億1115万円（予算に対する収入割合は56.5%）、支出済額は103億329万円（予算に対する支出割合は60.1%）です。

■企業会計の収入と支出

水道事業会計

		予算現額 (12月末)	収入済額 支出済額 (4月～12月)	予算に対する割合
収益的収入	収入	5億4,400万円	3億3,973万円	62.5%
および支出	支出	6億1,377万円	2億3,852万円	38.9%
資本的収入	収入	2億2,584万円	7,310万円	32.4%
および支出	支出	3億6,983万円	1億7,766万円	48.0%

公共下水道事業会計

		予算現額 (12月末)	収入済額 支出済額 (4月～12月)	予算に対する割合
収益的収入	収入	24億6,968万円	14億3,127万円	58.0%
および支出	支出	19億3,473万円	4億687万円	21.0%
資本的収入	収入	10億7,066万円	1,260万円	1.2%
および支出	支出	23億3,835万円	8億3,763万円	35.8%

農業集落排水事業会計

		予算現額 (12月末)	収入済額 支出済額 (4月～12月)	予算に対する割合
収益的収入	収入	4億7,348万円	3億3,175万円	70.1%
および支出	支出	3億3,268万円	8,208万円	24.7%
資本的収入	収入	1,201万円	142万円	11.8%
および支出	支出	2億1,866万円	1億36万円	45.9%

※水道事業・公共下水道事業・農業集落排水事業については、使用料により運営される企業会計となっています。

市が所有している資産	
土地	201万7,161.78平方メートル
建物	26万443.88平方メートル
基金	155億1,210万円
有価証券・出資金など	4億3,606万円

市の借入残高（令和6年12月末現在）	
会計名	市債残高（借入残高）
一般会計	292億5,258万円
介護サービス事業	725万円
水道事業	13億5,276万円
公共下水道事業	100億3,486万円
農業集落排水事業	11億4,619万円
合計	417億9,364万円

一般会計の執行状況 予算現額 381億1,182万円		
収入	収入済額（62.7%）	238億9,972万円
支出	支出済額（53.9%）	205億3,927万円

市税負担の状況 （上段：対予算、下段：対収入済額）	
市民1人当たり	1世帯当たり
139,141円	304,836円
106,136円	232,527円

人口 69,923人
世帯数 31,916世帯
（令和6年12月31日現在）

■一般会計支出

	予算現額 (12月末)	支出済額 (4～12月)	予算に対する割合	説明
議会費	2億7,021万円	2億1,112万円	78.1%	議員報酬・議会運営等の経費
総務費	46億4,602万円	27億3,428万円	58.9%	庁舎管理・市税の賦課徴収・選挙等の経費
民生費	137億542万円	77億9,748万円	56.9%	福祉事業・生活保護等の経費
衛生費	22億790万円	11億6,613万円	52.8%	医療・環境対策・ごみ処理等の経費
農林水産業費	11億2,848万円	7億4,828万円	66.3%	農林水産業の振興等の経費
商工費	8億1,063万円	5億7,037万円	70.4%	商工業の振興等の経費
土木費	51億257万円	22億4,101万円	43.9%	道路・公園等の建設や維持管理の経費
消防費	14億7,746万円	10億3,827万円	70.3%	消防・防災・救急活動・消防団等の経費
教育費	51億4,093万円	26億2,344万円	51.0%	学校・公民館・図書館等の経費
公債費	31億2,748万円	13億9,844万円	44.7%	市債（借入金）の返済経費
その他	4億9,472万円	1,045万円	2.1%	労働費・災害復旧費・諸支出金・予備費
合計	381億1,182万円	205億3,927万円	53.9%	

■支出の予算に対する割合について

土木費は、事業完了後の支払いが多いため、割合が低く、その他の科目も、繰出金など年度末の状況を勘案し支出するものが多いため、現時点で割合が低めです。

市の財産とは？

財産とは、家計にたとえると、貯金や持ち家のことをいいます。

市が所有している財産のうち、土地・建物の主なものは、市役所庁舎・小中学校・公民館などの施設やその敷地などです。

基金は、将来のために蓄えておく預貯金のことです。必要に応じて取り崩して利用しています。主なものは財政調整基金（約36億円）、減債基金（約10.6億円）、公共施設整備基金（約24.9億円）、学校施設等整備基金（約16億円）などがあります。

市債（借入金）とは？

市債とは、一般家庭でいう住宅ローンなどの長期借入金のことです。道路整備や施設の長寿命化など大規模な事業を実施するときに利用します。大きな施設は、長期間、世代を超えて市民に利用されるため、市民が公平に負担するという観点から、整備時に借り入れし、時間をかけて返済します。

令和6年12月31日現在の市債残高は約418億円で、令和5年12月末より0.7億円ほど減っています。